

市民活動センター たちかわ通信

市民活動センターたちかわは、ボランティアやNPO・地域活動などあらゆる市民活動をサポートするセンターです。

編集・発行

2004.2 Vol.11

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会・市民活動センターたちかわ

〒190-0013 立川市富士見町 2-36-47 Tel.042-529-8323 Fax.042-529-8714

E mail aiaivc@whi.m-net.ne.jp

URL <http://act.annex-tachikawa.com> (登録団体募集中です！)

開所日・時間

(月)～(金) 8:30～19:00 (土) 8:30～17:15 日・祝日はお休みです。

「みつけよう！ 幸せ・生きがい“春一番”マイライフ&マルチライフ」

市民活動センター一周年記念イベント開催決定

はりま
播磨
やすお
靖夫が立川で決起！

開催日
平成16年2月29日
(日)

播磨靖夫氏プロフィール

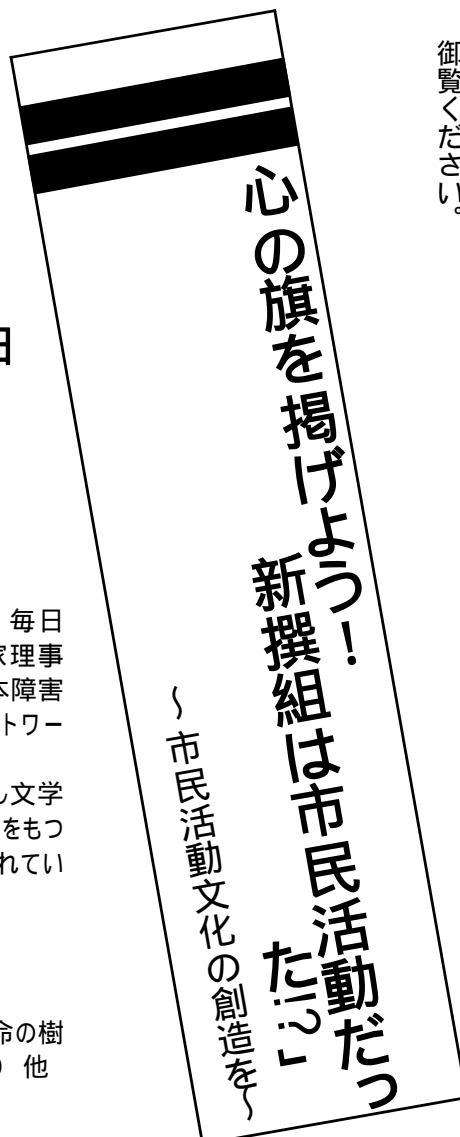
1942年、台北生まれ。自称行動詩人。毎日新聞記者を経て現在(財)たんぼぼの家理事長。日本NPOセンター副代表理事、日本障害者芸術文化協会常務理事、日本ネットワークズ会議代表他。

これまで、わたぼうしコンサート、わたぼうし文学賞、わたぼうし語り部学校など多くの障害をもつ人たちの芸術文化活動をプロデュースされている。エイブルアート・ムーブメントの提唱者。

著書

『知縁社会のネットワーク』

『みんな同じ空の下に生きている』『生命の樹のある家』進化するNPO 深化するNPO 他



「市民活動センターたちかわ」は立川ボランティア・センター」の機能を拡充し、暮らし全般に関わる市民活動を支援するセンターとして2003年4月にオープンしました。そんな市民活動センターもまもなく一周年を迎えます。これを記念して市民活動センターが設置されている立川市総合福祉センター」を会場として市民活動フェスティバルを開催いたします。プログラムの詳細は次ページを御覧ください。

今月のもくじ

- P2 記念イベント詳細
- P3 「まちネタ ひとネタ」
TMCって？
- P4 「イベント・講習・講座情報」
- P5 「ひと・モノ・募集」
- P6 「助成金情報」
- P7 「市民活動センターより」
- P8 「市民活動センターより」

情報をお寄せください！ みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

気になるその中身とは？

記念講演会 13:30 ~ 15:00



播磨 靖夫 氏

「いまだバブルの宴の後を追い求めている人もいるが、ほとんどの人は、バブルがはじけてよかった、と思っているのではないだろうか。つきものが落ちたというか、ほっとしたというか。これからは本物の時代がやってくる。そして自分たちで考え、自分たちで行動できる人だけが生き残れる。その意味では、日本のボランティアにとって、今はいいスタート地点であるといえる。そのバブルの反省として、カネやモノで豊かになるだけではなく、人間そのものが豊かになるような仕方で社会を発展させるにはどうしたらいいのか、について議論していかなければならない。そこで考えてみたいのだが、私たちにとって豊かさとは何なのか、ということだ。」

(はりまやすお (財)たんぼぼの家理事長)

「日本人にとって『ボランティア』とは何か」より抜粋

2つの座談会 15:20 ~ 16:20

座談会1

『呆けないコツを教えます』

大村洋永氏 (至誠キートスホーム園長)

人間関係や夫婦関係、仕事、ご近所、生きがい…。大事にして生活していますか？自分らしいIO・Kな生き方を考えるヒント。老人ホーム施設長が「是非ともお話ししたい！」
< 2階 第1活動室 >

座談会2

『起業・コミュニティビジネスを支援します』 協力 西武信用金庫

どうせ働くなら、地域貢献になるビジネスをしたい！そんな願いに応える「西武コミュニティローン」。この融資を創った経過と心意気を語ります！
< 2階 第2活動室 >

NPOガイダンス 10:30 ~ 12:00

「NPO法人ってそもそも何？」「うちの団体は法人になった方がいい？」など、とにかく基本的なことに関する講座です。

* 予約制です(529 - 8323)

< ボランティアルーム >

市民活動相談コーナー 10:30 ~ 12:00 / 15:00 ~ 16:30

「何かやってみたい」「情報だけとりあえず欲しい」など、ご来場の方にボランティア・市民活動のおすすめをしたい！実際に活動している人の「ボランティア遍歴」も聴けます。
< 2階 フロア >

その他市民活動団体のパネル展示もあります

ちょっとリラックスしましょう

アロマ体験ルーム

15:20 ~ 16:30

最近では老人ホームなどでも取り入れられているアロマセラピー。講演会が終わったらちょっとお立ち寄りください。男性も歓迎です。(実費程度頂戴します)

協力 至誠キートスホーム・ボランティア

< 2階ボランティアルーム >

コーヒーと軽食

11:30 ~ 16:00

息抜きにコーヒーをご用意しました。小腹が減ったら、軽食もごさいます。メイン講演会の最中は営業をお休みします。(有料。軽食は数に限りがございます)

協力 レストラン「サラ」

< 1階ランチルームと2階フロア >

環境への付加が少ないイベントを目指します。一緒に悩んでくださった団体:「ノン・ノックス」(ゴミ問題に取り組む市民団体)

まちネタ ひとネタ

・・・「国際交流」じゃないよ。「共に生きる」暮らしびとだもの。

たちかわ多文化共生センター(TMC)って!?

前号の特集で、在日外国人と地域の人とが交わるイベント「ふれあいまーけっと」を取り上げました。

立川では、3100人の方が外国人登録をしています。あくまでも外国人登録をしている人の数なので実際はもっと多くの方が暮らしています。言葉の壁をはじめ、医療の問題など中には深刻な生活課題を抱えている方も。

「そんな状況を市民の手で変えていきたい」「自分ができるところから行動したい」という人たちの集まり。それが「NPO法人たちかわ多文化共生センター(TMC)」です。

どんな活動をしているの?

ひとりひとりの声に丁寧に耳を傾け解決策を探るために>外国人相談窓口:毎週(土)13:00~16:00 女性総合センターAIMにて。予約はいりません。2/28(土)13:00~16:00 には弁護士や医師による無料相談会も。詳しくはp4を。

言葉の障壁を越えて>多言語の情報提供として通訳や翻訳。

いろいろありの楽しさを広げたい>青少年向けのプログラムやワールドクッキングプログラムなど誰でも参加できる場の提供。総合的な学習の時間の支援も。

また、3/6(土)14:00~16:30には「たちかわ多文化共生フォーラム」を開催。詳しくはこのページの下をご覧ください。



会員が交代で相談にのります。

どうして「多文化共生センター」?

他市や他地区では「国際交流協会」などといった名称を使い活動している団体が多いのが現状です。TMCのメンバーは言います。「でも長年、立川に暮らす在日外国人の方のことを思った時に“国際交流”ってしっくりこない。だってお客さまじゃないから」「生活しているこの場で共に暮らしを考えていくことを何より大切にしたいからこのネーミングに落ち着いたんです」「知らないから誤解が生じる。これからは違いを認め合いながら共に暮らしていく」「今まではきれいごとで関わっていた気がする。でも一緒に取り組む中で、“本当に信頼できる人と人”として今は関わっている」と。

活動に参加するには?

TMC事務局へご一報を。(月)~(金)9:00-12:00、13:00-17:00に女性総合センターAIM5階にスタッフが在駐しています。

TEL/FAX:042-527-0310 E-MAIL:info@tmc.or.jp <http://www.tmc.or.jp>

活動に参加したい人へのメッセージ

誰でもOK、いつでもOK。年齢、性別、国籍は問いません。TMCは現在進行形。確たるものはないので、お客さまとしてではなく一緒につかっていくことに賛同してくださる方、大歓迎!



この看板が目印です。



たちかわ多文化共生フォーラム

テーマ【多文化共生はじめの一歩】

立川において、様々な文化をもった人々が共に生きていくには、どうしたら良いの

か。会場の皆さんと一緒に考えます。直接会場にお越しください。

日時:平成16年3月6日(土)午後2時~4時30分

場所:立川市女性総合センター・AIM1階ホール

内容:第1部「基調講演」講師:渡戸 一郎さん(明星大学教授・立川市国際化推進委員会委員長)

第2部「パネルディスカッション」コーディネーター 山脇 啓造さん(明治大学助教授)

パネリスト 羅 休さん(中国出身、財団法人鉄道総合技術研究所主任研究員・工学博士)

右田 アメリアさん(日系ブラジル人2世、福生七小学校勤務) リンデル・グンナルさん(スウェーデン出身、上砂小学校のPTA会長)

柴 香里さん(立川市在住、新宿区教育委員会社会教育主事)

主催: NPO法人 たちかわ多文化共生センター(略称 TMC) 共催:立川市

連絡先: TMC事務局 立川市曙町2-36-2 立川市女性総合センター・AIM5階

情報をお寄せください! みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

情報コーナー

～ イベント・講習・講座・ボランティア情報など～

ここに掲載されている情報の詳細に関しては、直接主催団体にお問い合わせください。

このコーナーは、市民活動やボランティア活動に関するイベント等の情報を毎月掲載しています。またこのコーナーへ掲載する情報も随時募集しています。掲載ご希望の方は毎月20日までにご連絡ください。

イベント・講習・講座

「成年後見制度をつかって安心して暮らそう！」

知的障害や精神障害のある方々に対するの支援に関してはまだまだそ野が広がっているとは言えない「成年後見制度」について考えます。

講師：池田 恵利子 氏

(社会福祉士・ばあとなあ所属成年後見人)

日時：平成16年2月4日(水) 10時～12時

参加費：無料 定員：50名

会場：立川市総合福祉センター2階 視聴覚室

お申込み・お問合せ 地域あんしんセンターたちかわ

042-529-8319 (電話) 042-529-8714 (FAX)

施設ボランティアコーディネーター養成講座

～ より良い関係作りのために～

受入先それぞれの疑問あり！でも、それぞれに「こたえ」もあり！聞いてみませんか？？こんなこと、あんなこと！！今回は「しかげづくり」や「リスク」に関して考えてみましょう！

日時：第2回 平成16年2月6日(金)14:00 - 16:30

会場：くにたち福祉会館 3階 中会議室

(国立市富士見台2-38-9)

費用：1,000円(資料代等)

締切：平成16年2月4日(水)17:00

申込方法：所属施設名、参加者氏名、質問(あれば)

をFAXで送ってください。

問合せ・申込み：国立市ボランティアセンター

042-575-3223 (電話) 042-580-7112 (FAX)

第4回 多摩地区小規模作業所研修集会

トータルな生活支援と、「働く」をめぐって

支援費制度1年を経過して、財源問題に端を発した「削減」「見直し」など作業所の場そのものの存立を揺るがしかねない状況の中、これからの作業所のあり方を広い意味で考え、整理していければと思います。

日程：2004年2月14日(土) 10:00～17:00

内容：1、全体会「自立意識を持ち、地域に根づく作業所経営」

2、分科会「障害者の自立生活と支援費制度それぞれの立場から1年目を語る」「精神障害とは何か?精神の障害と他障害と共に考える」「働くってなんだろう?パート2」「障害者就労・生活支援センターの現状と課題そして作業所に求めること」

3、交流会(別途会費3000円)

場所：多摩市立 関戸公民館ヴィータ 8階

(多摩市関戸4-72ヴィータ・コミュニネ内)

費用：1,000円(資料代)

申し込み締切：平成16年2月3日(応相談)

問合せ・申込み：事務局(荒井宅)

FAX 042-372-3454

e-mail:ka7sa10@ybb.ne.jp

学集会『エコセメントとは?』

いよいよ本年着工06年には稼働を始める『エコセメント』事業。ゴミの焼却灰を原料とする新しいセメントを作る工場が二ツ塚廃棄物広域処分場の中に建設されます。本当に経済性を持ち安全なのか問題点も含め学習会を開催します。

日時：2004年2月12日(木)午前10時～12時

場所：東京都多摩消費生活センター教室

講師：瀬戸昌弘氏(東京農工大教授)

問合せ・申込み：多摩の暮らしを考えるコンシューマーズ・ネットワーク事務局(上野・平井)

電話 03-3383-7991 FAX 03-3383-7840

くらしフェスタ立川 アイムで発見

わたしのくらし楽しもうスロー&シンプルライフ

「食」「環境」「健康・医療」「子育て・手作り」などさまざまな切り口で私たちの生活にかかわる展示や講習会・講演会を行います。また、お楽しみ企画もたくさん用意しております。ぜひお出かけください。

日時：平成16年2月21日(土)

「家庭で作る春夏野菜講習会」10:00～

講師：高村芳壽さん(元東京みどり農協参与)

「食べることは生きること」14:00～

講師：福島敦子さん(TVキャスター)

日時：平成16年2月22日(日)

「失ってこそ見えるもの」13:00～

講師：吉住明海和尚 講師：酒井成身医師

21日・22日共に開催するもの

「おもちゃ病院」午後1時から3時まで

(先着40点まで但し1世帯2点まで)

「100円カレー」午前11時から売り切れまで(250食分)

などなどイベント盛りだくさん!

問合せ・申込み：

女性総合センター・アイム TEL 042-528-6801

働く女性が元気になるセミナーin清瀬

職場の悩み、不満、不安は大いなる飛躍への第一歩!女性労働のエキスパートの話聞いて「明日の自分」を探してみよう!

2月25日(水)「泣き寝入りしなかった働く女性たち」

情報をお寄せください! みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

講師：中島通子さん（弁護士）

2月26日（木）「働く女性のサバイバルガイド」

講師：福沢恵子さん（東京家政大学助教授）

2月27日（金）「グローバルに展望する『女性と仕事』の未来形」

講師 柴山恵美子さん（女性労働評論家）

時間：19：00～21：00 定員：70名

会場：アイレック（清瀬市男女共同参画センター）

清瀬市元町1-2-11(TEL 0424-95-7002)

申込み・問合せ

東京都国分寺労政事務所 普及係

TEL042-323-8511 FAX042-323-8512

失語症セミナー『失語症のお話と介護講座』

失語症になると、声を思い出すのが大変です。声は聞こえますが、言われたことをすぐには、理解することが難しい文字や文章を書くこと、読むことも大変です。失語症について理解を深めませんか？

日時：平成16年2月28日（土） 13：00 - 16：00

場所：立川市総合福祉センター2階視聴覚室

（立川市富士見町2-36-47 電話042-529-7100）

講師：宮田 睦美 先生 言語聴覚士（ST）

新堀統宮子 先生 言語聴覚士（ST）

定員：50名

費用：500円（資料代）

問合せ・申込み：

全国失語症友の会東京支部所属 立川失語症さくら会
電話/FAX 042-537-4089(柳 三雄)

がいこくじん せんもんかそうだんかい

外国人のための専門家相談会

がいこくじん かた せんもんか
外国人の方のために、弁護士などの専門家が、さまざまな
げんご つうやく かい そうだん おう むりよう ほいく よやく
言語の通訳を介して相談に応じます。無料。保育あり。予約は
いりません。

にちじ がつ にち ど
日時：2月28日（土） 13:00～16:00

うけつけ
（受付は15:30まで）

ばしょ たちかわしじよせいそうごう かい
場所：立川市女性総合センター・アイム5階

つうやくげんご ちゅうごくご えいご はんぐる たがるくご たいご
通訳言語：中国語 英語 ハンゲル タガログ語 タイ語
すべいんご ぼるとがるご ろしあご べるしやご ちべつご
スペイン語 ポルトガル語 ロシア語 ペルシャ語 チベット語
ひんでいご ねばーるご
ヒンディ語 ネパール語

せんもんか べんごし ぎょうせいしよし しゃかいほけんろうむし きょういく
専門家：弁護士 行政書士 社会保険労務士 教育
そうだんいん いし
相談員 医師

けっこん りこん けいやくび ざ ざいりゅうきよ かるどうがっこう しんがく いりょう
（結婚や離婚、契約、ビザや在留許可、労働、学校や進学、医療
けんこう ほかせいかついつばん そうだん おう
や健康、その他生活一般の相談に応じます）

と あ さき たぶんかきょうせいせんたー
問い合わせ先：たちかわ多文化共生センター（TMC）

TEL/FAX:042 (527) 0310 E-mail: tmc@poppy.ocn.ne.jp

Free Consultation Service for Non-Japanese People

Date Time: February 28th, 2004 1:00pm-4:00pm

Place: Tachikawa-shi Josei Sougou Center 'AIMU' 5th floor

Languages: English, Chinese, Korean, Tagalog, Thai, Spanish, Portuguese, Russian, Persian, Tibet, Hindi, and Nepalese

Consultation on: Law (including marriage, divorce, contract, etc.), Visa, Education, Wages & Insurance, Health, and daily affairs

Consultation fee & reservations are not required. Childcare service is arranged.

Inquiries: Tachikawa Multicultural Center /

Phone : 527-0310 (1:00pm-5:00pm)

E-mail : tmc@poppy.ocn.ne.jp

講演会「わかってほしい！介助犬のこと」

「身体障害者補助犬法」について問題点を学ぶとともに、理解を深めるデモンストレーションを行います。

日時：平成16年3月7日（日）午前10時から正午

会場：立川市女性総合センター・アイム 第3学習室

対象：小学生以上 定員60名（申込み順）

参加費：無料

講師：特定非営利活動法人 介助犬協会職員

申込み先 立川市砂川公民館

電話042-535-5959 FAX042-535-5967

ひと・モノ・募集

棕櫚亭非常勤スタッフ募集

精神障害者社会復帰施設「棕櫚亭」非常勤スタッフ募集
業務内容：「地域生活支援センター」で、話相手や相談の中継ぎおよびグループワークなど。「小規模作業所」で、レストランでの作業の支援および話相手やグループワーク

免許：普通自動車免許

勤務日数：週3日、時給：900円 雇用保険：加入

勤務時間： 10：00～18：00 9：00～17：00

契約期間：平成16年4月1日～平成17年3月31日

勤務地： 国立市 立川市

連絡先：棕櫚亭（担当：みつくぼ）

電話042 - 576-6783

ボランティアで家庭教師いたします。

小中学生の皆さんで、教科書についていけない、宿題ができない、どうしても分からないところがある、といった方に少しでもお手伝いできたらと思います。

日時：月～金（時間は応相談の上）

方法：ご自宅に伺います。

近くに駐車できる場所を希望

教師：立川市在住（名古屋大学工学部卒）

科目：主に英語数学 備考：1回1～2時間程度

申込・お問い合わせ市民活動センターたちかわ

（担当：早川）

電話 042 - 529-8323 FAX 042 - 529-8714

情報をお寄せください！ みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

ひと・モノ・募集

介護者のための電話～心のオアシス～

聴き手ボランティア募集

ストレスなど独りでかかえてしまいがちな介護者の方のための電話～心のオアシス～は平成15年10月9日から毎週木曜日に活動しています。現在、第一回聴き手ボランティア研修を終了した10名のボランティアがいますが、新たに聴き手ボランティアを募集します。活動を始めて3ヶ月、全国からさまざまな介護の悩みの電話を頂いています。あなたも参加してみませんか？

参加資格・この活動に関心のある方

- ・木曜日に活動可能な方
- ・聴き手ボランティア研修に原則として全日程参加可能な方
- ・研修を終了後、面談の上、会員登録(年間費¥3,000)ボランティア登録をしていただきます。

締め切り：平成16年2月19日(木)

申込方法：メール、ファックス、またはお電話にてお申込みください。

申込み・問い合わせ

介護者サポートネットワークセンター・アラジン

〒106-0032 東京都港区六本木4-7-14

みなとNPOハウス2F

電話 03-3408-0468 FAX 03-5775-0152

e-mail : arajin2001@minos.ocn.ne.jp

HP: <http://www12.ocn.ne.jp/~arajin/>

たちかわパソコン倶楽部 スタッフ募集

(学習とボランティアの会)たちかわパソコン倶楽部ではパソコン相談会と学習会を中心に活動している市民の会ですが、次年度よりさまざまな講習会を企画しております。まだまだ多くの方の協力が必要ですので、一緒に活動して下さる仲間を求めています。ぜひお声かけください。

参加方法：

- ・氏名(ふりがな) ・住所 ・電話番号
- ・たちかわPC倶楽部に期待することを明記の上、電子メールにて「iwama@mbj.nifty.com」(代表：岩間直人)宛に「参加します」タイトル(Subject)で、お送りください。

助成金情報

全日本冠婚葬祭互助協会社会貢献基金助成公募

地域の種々の災害の救済、社会福祉事業、環境保全事業、国際協力など社会貢献活動を行う各種団体等への助成、並びに社会貢献に資する調査・研究を目的とした事業に対する助成を行い、以て日本の生活文化と地域社会の発展に寄与することを目的とし助成を行います。

応募資格(助成の対象となる団体等)

非営利組織又は大学、研究機関・者で、今回募集する助成対象事業の趣旨に合致する事業を行おうとしている団体等(条件あり)

助成の対象となる事業

公的補助を受ける場合は対象となりません。原則として、平成16年度事業を対象とします。

(1)研究助成事業(2)高齢者福祉事業(3)障害者福祉事業(4)児童福祉事業(5)環境・文化財保全事業(6)国際協力・交流事業

助成金額及び件数

総額およそ1千万円を目途とし助成を行います。(1件当たりの助成額上限は2百万円。研究助成事業においては、1千万円を上限。)

助成対象となる経費

スタッフの人件費といった経常的経費は対象となりません。事業に直接必要な経費のみが対象。平成16年2月末日(必着) 所定の提出書類を上記期間内に社団法人全日本冠婚葬祭互助協会事務局までご郵送。

詳細・問い合わせ先

社団法人全日本冠婚葬祭互助協会

事務局 社会貢献基金助成公募 受付係

電話番号：03-3433-4415

ホームページ <http://www.zengokyo.or.jp/>

第2回日本都市計画協会賞

都市や山村地域においても、人間が地球環境の一員として生き、安全で快適に暮らし、活動する場として、つくり、なおし、そだて、たもつこと、それが21世紀のまちづくりです。NPO日本都市計画家協会では、全国のこうしたまちづくりへの広範な分野にわたる取組みの中から、街づくりの理念と実践の拡大に寄与しようとするものです。みなさんの応募をお待ちしています。

大賞 (1)市民・NPO部門(2)まちづくり計画・手法・制度部門(3)まちづくりプロジェクト部門(4)まちづくり教育部門

特別賞 (1)学生まちづくり部門(2)北海道支部賞(3)浜松支部賞 *特別賞は大賞応募の中から選ばれます。

賞金 総額110万円(大賞各20万円、特別賞各10万円)

応募方法：所定の書式による応募用紙を郵送または持参して提出してください。

下記ホームページよりダウンロードできます。

応募締切：2004年2月29日(日) 当日消印有効

主催・問合せ・申込先

日本都市計画家協会事務局(担当：伊達、濱中)

〒105-0002 東京都港区愛宕1-1-9-4F

TEL: 03-5401-3359 FAX: 03-5401-3389

E-Mail: jsurp@japan.email.ne.jp

<http://www.mmjp.or.jp/jsurp/03kakyokaisyo.htm>

情報をお寄せください！ みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

市民活動センターたちかわより

東京で起きる地震の姿～自分の命を自分で守るための基礎知識～

東京・立川で地震が起きると何が予想されるのか、実は阪神淡路大震災とは違った様相も予想されているのです。災害時にデマや煽動に惑わされないよう、また私たち市民が「健全な危機感」を持てるように、講演会を開催します。安易なマニュアルのお話ではありません。必ず役に立つことと思います。

講師：溝上 恵 氏（東京大学名誉教授 地震防災対策強化地域判定会会長 中央防災会議委員）

日時：平成16年 2月4日(水) 18時30分～20時30分 参加費：無料

会場：女性総合センターAIM5階 第3学習室 定員：80名(予約制 先着順です)

主催：市民活動センターたちかわ 共催：東京災害ボランティアネットワーク



NPO 入門講座

～なぜ、あえてNPO法人なの？～

どうして今、NPO法人というスタイルを選択するの？法人格をとるまでのプロセスってどんなだったの？
実務が大変って聞くけどほんとう？「?・?・?」の時は、実際に活動している人のライブの声が一番！

第1部 基調のお話「NPOって何？法人化の意味と手続きについて」

東京ボランティア・市民活動センター NPO法人相談担当 熊谷 紀良さん

第2部 パネルディスカッション「NPO法人化 これまでそしてこれから」

特定非営利活動法人「ひだまり」 清水 和子さん

特定非営利活動法人「東京賢治の学校」 竹内 明美さん

【日 時】 平成16年2月28日(土)

13:30～16:00

【会 場】 国立商協ビル2階大ホール
国立市東1-4-6(国立駅南口下車徒歩1分)

国立市商業協同組合

電話042(572)1730

【定 員】 80名(申込み先着順)

【参加費】 500円消費税込(資料代等)

【お申込み】 市民活動センターたちかわ

電話042-529-8323 Email aiaivc@whi.m-net.ne.jp

団体のご紹介

特定非営利活動法人「ひだまり」

身近な地域の中で年齢を問わず集まれる場所づくりをめざし、奮闘中。高齢者向けの「生きがい型むデイサービス」事業の運営も。

特定非営利活動法人「東京賢治の学校」

シュタイナー教育を基にカリキュラムを組んでいる。全日制自主学校。選べる仕組みづくりを市民の手による学校という場で模索、発信中。

徒然トピックス 子どもたちをみんなで守ろう

ご近所のまち八王子市で、不審者による子どもへの、「いたずら」や、切りつけ事件が、続発しているとの報道があった。

子を持つ親として、また、日頃、小、中、高校生とボランティア活動の相談や、総合学習の時間で、いきいきとした子どもたちと接する、市民活動センターの職員として、被害にあった子どもたちのことを思うと、強い憤りを感じる。

同時に、ある記憶が蘇った。ある「まち」では、空き巣の被害が多発して、住民で何か対策を講じられないかと考えたところ、「みんなで挨拶をするまちにしよう」ということになった。そして、それを実行していくと、空き巣被害が無くなったという番組をみたことである。

きっと、地域住民のだれ彼となく挨拶の飛び交うまちは、空き巣に入りづらい何かが作用したのであろう。地域住民の「挨拶」が子どもたちの被害をなくすことができるかは、わからないが、今こそ地域住民が立ち上がり、考え、行動するときである。他市のこととはいえ、人事ではない。(お)

情報をお寄せください！ みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

『市民活動センター たちかわ通信』を常設しているところ(下記の場所で受け取ることができます)

立川市社会福祉協議会・市内各公民館・図書館・福祉会館・学習等共用施設
フレンド書房・セイフー立川若葉店・モスバーガー立川高松町店・ローソン若葉町一丁目店
トヨタ西東京カローラ立川富士見町店・東京ボランティア・市民活動センター

* * 配布部数には限りがございますので、ご注意ください! * *
* * 「通信を店舗においてもいいよ!」というお申し出を心よりお待ちしております * *

一部地域に新聞折込をさせていただいてます

Y C 読売新聞立川北部サービスセンターの皆様のご好意により、
読売新聞をご購読の方は折込にて配布されます。(栄町・高松町・曙町の一部)

そのほか『市民活動センター・たちかわ通信』を読むには・

直接送付を希望! >> 1ヶ月100円(通信紙代・郵送代含む)にてご自宅まで郵送いたします。
インターネットで見ると! >> 市民活動センターたちのホームページよりご覧いただけます。
インターネットの接続環境がある方はURL <http://act.annex-tachikawa.com> よりどうぞ。
登録団体となる! >> 登録グループには無料にて5部を上限として郵送させていただきます。

会議にイベントに・
是非ご利用ください!



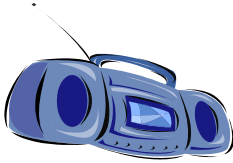
貸し出しスペースについて

- ・ボランティアルームふじみ(立川市総合福祉センター内)
- ・ボランティアルームしばざき(立川市シルバー人材センター内)
- ・事務所前のスペース(活動センター前・無線でインターネットがご使用になれます。)

申し込み方法

事前にお電話が来所にてお申込みください。先着順とさせていただきます。
(登録グループは優先予約あり)

備品の貸し出しについて



貸し出し機材について

A1 拡大コピー機が好評です。パソコンでの入力も可能です。
印刷機の大量使用は必ず事前にご予約ください。

そのほかの貸し出し物品については利用案内・ホームページを御覧ください。

申し込み方法

事前にお電話が来所にてお申込みください。先着順とさせていただきます。

保険の加入について



「ボランティア保険」「行事保険」受付しています。

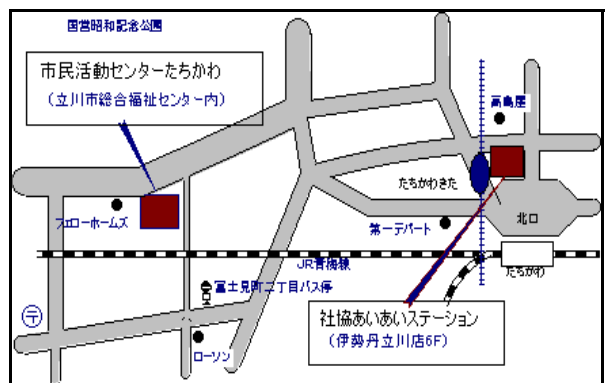
個人で加入するボランティア保険や、行事主催者が加入する保険についての受付を行っております。保険料や各プランなど詳細はお問い合わせください。

申し込み方法

行事保険の保険料については行事の開催前に、郵便局での振込が必要となります。振込用紙をお渡しいたしますので事前にご来所下さい。

編集後記

一周年の記念イベントに播磨靖夫氏が来てくださることになった。氏はわたぼうしコンサートなど多くの障害をもつ人たちの芸術文化活動をプロデュースされている。東京でも以前はよく「わたぼうし〜」は開催されていたのでご存知の方も多はず。「たんぼぼの種」がついたわたぼうしのように、その趣旨が広がってほしいとの思いがあるネーミングと記憶している。そういえば中央公民館に「たんぼぼ」という喫茶店がありましたね。こんどその名前の由来について聞いてみようと思います。(し)



交通アクセス: JR 立川北口駅より徒歩15分、JR 西立川駅より徒歩8分。北口バス停 乗り場、富士見町2丁目下車徒歩4分。立川市女性総合センターアイム発くるりんバス、南くるりん左回り乗車。『総合福祉センター前』下車徒歩0分、平日は無料シャトルバスが立川駅北口バスロータリー交番前より9:50、10:30、11:10、11:50、13:10、13:50、14:30に出ています。

情報をお寄せください! みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください